

## 評価項目と評価する内容及び配点

### ア. 事業の実施方針 (60/300 点)

評価項目	配点	採点基準
参加目的、事業運営の基本的考え方	14 点	・公募占用指針に照らし適切か
事業全体のスケジュール及び進め方	12 点	・スケジュール及び進め方が適切か
建設着手等の判断時期、判断基準	4 点	・建設を判断するタイミングが明確に示されているか ・判断基準が定量的又は具体的に示されているか
O&M の考え方	14 点	・O&M の考え方が具体的か
港湾の管理運営との共生の考え方	6 点	・共生の考え方が港湾計画等に照らし適切か
地域における社会受容性への配慮	4 点	・社会受容性への配慮が適切か
事業撤退等を想定せざるを得ないリスクとその対処方針	6 点	・リスクの分析が的確か

### イ. 事業の実施体制 (60/300 点)

#### ・公募占用計画提出時の体制 (20 点)

評価項目	配点	採点基準
応募企業又は代表企業及びその他の構成員並びにそれらの協力企業の役割分担等	6 点	・企業間の役割分担が具体的に明示されているか ・コンソーシアムの場合は構成員間の覚書等があるか ・協力企業からの施工方法等に関する提案書等があるか
各種調整及び調査設計段階での体制、人的資源の配置	6 点	・各種調整及び調査設計の実施体制が示されているか ・上記体制への人的資源の配置が具体的か
各企業の役割に応じた実績	8 点	・応募企業又は代表企業に風力発電の設置又は運営の実績があるか ・応募企業又はコンソーシアムに洋上風力発電の設置又は運営の実績があるか ・応募企業、コンソーシアム又は協力企業に北九州港又は国内他港で港湾工事の実績（元請）があるか

#### ・事業実施時の体制について (20 点)

評価項目	配点	採点基準
SPC 等事業会社の資本金額（発電事業開始時）、応募企業又は代表企業及びその他構成員等の出資比率、事業期間中の株式保有の方針（出資比率変更、売却等）、事業実施の方法（SPC と出資者との関係等）	10 点	・資本金額等が事業費に比して妥当な水準にあるか ・代表企業の出資比率が意思決定の観点から十分か ・代表企業が事業期間中継続して事業を実施するのか ・SPC 等組成時の事業実施体制が示されているか
想定される役員構成、主たる役員の専門分野、経歴、本社所在地 等	2 点	・建設、運営に当り専門性のある人材が想定されているか
洋上風力発電施設の O&M の体制 等	8 点	・O&M の体制が具体的に示されているか

・資金調達の体制(20点)

評価項目	配点	採点基準
想定している資金調達方法(プロジェクトファイナンス、コーポレートファイナンス、自己資金等)	4点	・資金調達方法が具体的に提示されているか
格付け機関による応募企業又は代表企業の格付け	2点	・応募企業、代表企業の格付けは十分か
応募企業又はコンソーシアム構成員の財務状況	2点	・応募企業、コンソーシアム構成員の財務体質は健全か
応募企業、代表企業及びその他の構成員又はそれらの親会社の純資産の合計	4点	・純資産の額が事業規模に比して十分か
金融機関(幹事金融機関)のLOI等	2点	・融資実績の十分な銀行のLOIか
格付け機関による金融機関の格付け	2点	・金融機関の格付けは十分か
金融機関の自己資本比率等	2点	・金融機関の自己資本比率は十分か
融資方法、融資必要額に対応した想定する金融機関の国内でのプロジェクトファイナンス又はコーポレートファイナンスの実績	2点	・金融機関の融資実績が示されているか

ウ. 計画内容の具体性、実現可能性(40/300点)

評価項目	配点	採点基準
全体スケジュール	4点	・全体スケジュールが網羅的かつ具体的か
計画認定から建設開始までに必要な各種調査・協議・調整に係る計画	4点	・調査内容・協議・調整先が詳細かつ具体的に示されているか
施工計画(「港湾工事安全施工指針」(一般社団法人日本埋立浚渫協会 国土交通省港湾局監修)等への準拠)	3点	・施工計画が関連する指針等に準拠し合理的か
発電事業に係る計画(施設配置計画、発電施設の構造・諸元、発電量、並びに電気事業法に基づく工事計画届出、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定や系統接続等の手続)	15点	・施設配置計画が的確か ・予定する施設の構造・諸元、発電量等が的確か ・発電事業に係る各種届出、許可等の手続きの時期が明示されているか ・系統接続の考え方が具体的に示されているか
維持管理計画、緊急時対応計画、事故等に備えた保険の付保	8点	・維持管理計画等が的確か ・保険付保の考え方が具体的に示されているか
撤去の方法	2点	・撤去の方法が的確か
計画の履行状況に係る報告の実施回数、内容	2点	・報告回数、内容が具体的に示されているか
公募占用計画の変更の時期、考え方	2点	・変更の時期、考え方が妥当か

エ. 港湾の開発、利用及び保全への配慮(20/300点)

評価項目	配点	採点基準
占用許可の条件への対応	6点	・占用許可の条件への対応が妥当か
計画認定後に実施する各種調整及び調査設計等に関する港湾管理者への報告の実施回数、内容	8点	・風況、地盤調査等の自然環境に関する調査結果の報告・情報の提供時期、内容、方法が具体的に示されているか
その他港湾物流、安全・安心、港湾環境、港湾空間の創造・管理、港湾の各種政策・事業実施への配慮	6点	・それぞれの項目に対し配慮が具体的で適切か

オ. 占用料の額、資金計画、収支計画 (20/300 点)

評価項目	配点	採点基準
占用料の額	2 点	・ 占用料の額が収支計画からみて妥当か
資金計画 (事業費、資本金額、出資者、出資比率、借入額、資金調達形式、金利、想定する金融機関、キャッシュフロー計算書)	8 点	・ 資金計画の内容が適切か
収支計画 (調査設計費用、建設費用、資機材調達費用、O&M 費用、撤去費用 (積立内容を含む)、占用料、設備利用率、収入見込 (FIT 等) を記載した損益計算書、内部収益率 (IRR))	10 点	・ 費用、収益の想定が具体的で妥当か ・ 感度分析のケースがリスク等を踏まえ具体的か ・ 確実な撤去費用の積立方法が示されているか

カ. 港湾、地域への貢献 (100/300 点)

評価項目	配点	採点基準
響灘地区の風力発電関連産業の総合拠点化への貢献	30 点	・ 風力発電関連産業の総合拠点化に向けた産業集積、拠点形成に寄与する具体的な提案がなされているか ・ 総合拠点化による雇用 (正規、非正規)、税収等の効果について具体的に示されているか
地元企業の振興	30 点	・ 建設時・運営時の地元企業の活用、地元企業からの調達など、地元産業の振興に寄与する具体的な提案がなされているか
港湾への常時又は非常時の電力供給 等	10 点	・ 電力供給等の具体策が示されているか
地元の漁業、観光への貢献 等	15 点	・ 貢献策が具体的で確実性が高いか
その他洋上風力発電に係る市民等が参加可能な各種プログラムの実施 等	15 点	・ 実施内容が具体的で確実性が高いか